

今後の会議所ホームページによる イベント情報発信とクルマ好きを育む活動について審議



第1回 特別委員会開催

開会にあたり挨拶に立つ和辻委員長

日 本自動車会議所は6月28日、東京・港区の日本自動車会館「くるまプラザ」会議室で、平成30年度第1回特別委員会（委員長＝和辻健二・日本自動車工業会常務理事）を開催した。今年度の特別委員会は、中期的なクルマユーザーや業界人材の確保に向け、重点テーマとして引き続き「クルマ好きを育む活動」を強化していくこととしている。

今回の委員会は、和辻委員長からの挨拶に続いて、事務局より、これまでの活動の経緯と今後の取り組み案について説明が行われた。

審議では、会議所ホームページ（以下：HP）に掲載する自動車関連イベントへのアクセス拡大に向けて各団体・支部より事前情報提供をいただくための具体策、また、今秋開催予定の東京モーターフェス2018や、地域・支部レベルのイベントの集客強化の具体策について検討を進めることが承認された。

この他、会議所と会員間の情報共有を進めることを目的に、会員向け専用サイトを導入することもあわせて承認された。

1. 和辻委員長挨拶骨子

会議所は、自動車産業の人材確保、クルマ好きを育む活動を重点に取り組み、昨年8月に会議所のHPをリニューアルし、自動車関連のイベント・行事などの情報提供を開始している。

昨年10月開催の東京モーターショーは、「クルマ」への関心を高めるまたとない機会であるとして、特別委員会として動員活動に対してご協力いただいた

ことに大変感謝している。ネットを活用し、手間をかけずに既存の情報を一つにまとめ、業界一体となってクルマ好きを増やしていくことが、自動車産業の発展に寄与していくと考えている。

本日は、あらためて会議所HPの目的や委員会活動の経緯を理解したうえで、委員からも各団体の実情を伺いながら、今後の課題や活動の進め方について議論を進めていきたい。

2. これまでの活動の経緯（事務局説明）

1) 当会議所HPでのイベント情報掲載

平成28年（2016年）、当会議所はクルマ好きを育むイベントや、自動車産業の関連情報の発信元などを調査した。この結果、情報源は限られていたものの、全国で年間約600件もの関連イベントが開催されており、この中には、団体が主催する若者向けイベントも数多く含まれていることが分かった。

こうしたイベント情報を共有するため、当会議所はHPの改訂に着手し、平成29年8月、HP内のポータルサイト「クルマの情報館」において情報発信を開始し、イベント検索機能も持たせた。

◇掲載している新着情報の分類は次の通り。

(1) タブ（4種）

1. イベント・行事
2. 自動車産業インフォメーション
3. 会議所ニュース
4. 会員研修会

(2) カテゴリー（9種）

1. 展示会・講演会
2. 会議・審議会・委員会
3. 白書・意見書・刊行物
4. 交通安全、
5. 社会貢献
6. キャンペーン・表彰・記念日
7. 人事
8. 会議所ニュース
9. 会員研修会

(3) 検索機能

1. 開催日
2. 開催場所（都道府県名、全国、海外）
3. キーワード（会場名、団体名、タイトル名等）
4. 対象者（キッズ・小学生、中高生、大学・専門学校、一般、自動車業界）

昨年8月の掲載開始から本年5月までの掲載件数（累計）は合計1,324となった。この間、HPへのアクセス数（月別）は、昨年8月には4,390だったが、本年5月には11,297となり、1万を超えるようになってきた。＝グラフ1＝

イベント（主に開催案内）の掲載件数は、全体の2割強であるが、イベントへのアクセス数は全体の約7割となっており、イベントの閲覧が多い結果となっている。

カテゴリー別の掲載件数では、掲載の多い順に、キャンペーン・表彰・記念日660、イベント・行事313、社会貢献241、白書・意見書・刊行物218、展示会・講演会202、会議・審議会・委員会183、会議所ニュース63、会員研修会14となっている。

対象者別の掲載件数は、キッズ・小学生177、中・高校生123、大学・専門学校228となった。

◇以下の掲載件数・アクセス数は表1～3を参照

表1 団体・業種別掲載件数（15位まで）

表2 開催地別掲載件数（同上）

表3 新着情報別アクセス数（10位まで）

2) 東京モーターショーについて

昨年は自動車産業の最大イベント「東京モーターショー（以下：TMS）」が開催されたため、業界団体で広く紹介する活動を展開した。自工会からTMSのバナー提供を受け、21団体のHPにバナーをリンクすることができた。また、団体が発行する機関誌等へ最新の開催概要を掲載し、TMS来場者動員に取り組んだ。

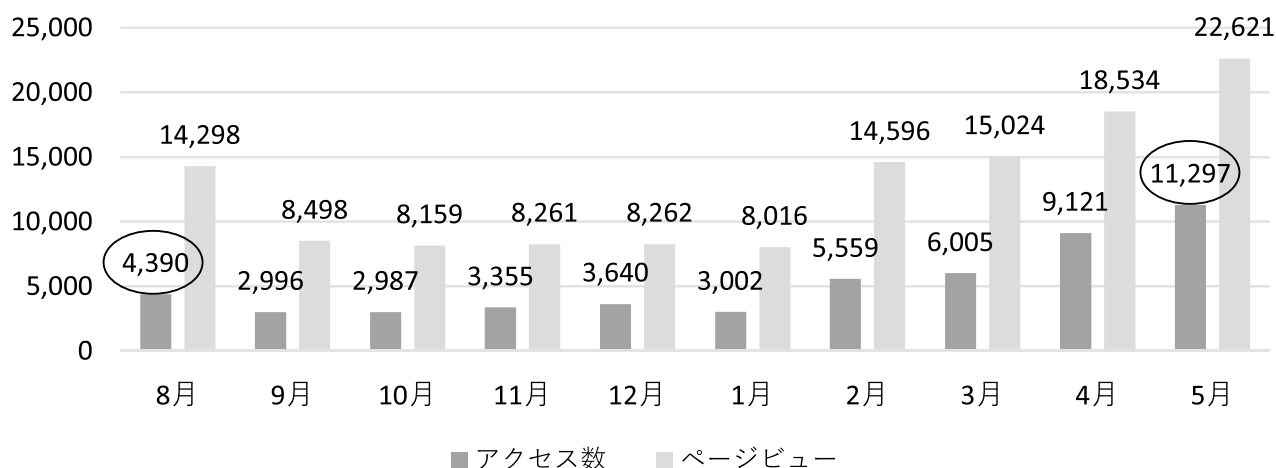
3) 親子キッズエンジニア効果的イベント集客の取り組みの紹介

クルマ好きを育む活動の一環として、今年3月28日、自動車会館運営委員会と自動車技術会が共催し、小学生向け「第1回親子キッズエンジニア」をくるまプラザで開催した。来場したキッズは330名で、事前予約プログラムが受付初日で満員となる盛況となった。

今回、新たな取り組みとして外部のキッズ向けイベント紹介サイトに開催案内を掲載した。その結果、母親達がSNSを通じて開催情報を拡散し、参加者の半数が東京以外の近県からの来場者となるなど、費用もかからない効果的な集客方法であった。

当委員団体に対して、事前にイベント集客の課題を調査したところ、「認知不足」、「来場者の減少」「募

グラフ1 アクセス数/ページビュー



集方法」などに苦慮していることがわかった。今後、当委員会では、親子キッズエンジニアで実施した効果的な集客方法を、会員・支部で共有できるよう検討を進める。

4) 東京都人材戦略マネジメント支援事業

東京に拠点を持つ事業所を対象に経営者セミナー、特別講座、個別コンサルティングを無料で受けられる。今後も当会議所は公的人材支援事業の情報を提供していく。

3. 委員会審議

事務局からの提案に基づき、以下の通り承認された。

(1) 「クルマの情報館」アクセス数の拡大（今後事務局が具体策を提案する）

- ・ イベント開催の事前情報の掲載を増やすため、
 - ① 当委員団体、会員団体へ情報提供を要請する。
 - ② あわせて支部イベントの情報提供を要請する。
- ・ 日本モータースポーツ協会のイベント開催情報を掲載する。
- ・ 委員より「支部活動は3か月毎に情報提供があるため入手時点で提供は可能」との発言も踏まえ、今後、団体の状況に応じて、支部から提供された情報を新着情報に掲載する。

(2) イベント集客力の向上（今後事務局が具体策を提案する）

- ① 「東京モーターフェス2018」の開催概要の決定次第、集客・動員活動を開始する。会員・団体支部に対して、HPへのバナー・開催案内などの掲載を要請する。
- ② 地域・支部レベルのイベント支援に向けて、地

域での人気情報発信ポータルサイトの調査、活用事例の紹介などを行う。

(3) 会員向け専用サイト（会員との情報共有システム）の導入・当委員会からテスト運用の開始（当面の共有対象となる情報）

- ① 委員会などの開催案内と出欠の確認
- ② 会議所から関連する最新情報の提供
- ③ 人事異動情報
- ④ 総会日程
- ⑤ 団体主催・共催イベントなどの情報
- ⑥ 会員アンケート調査の回答

表1 団体・業種別掲載数

No.	名称	件数
1	整備	233
2	トラック	140
3	バス	128
4	J A F	83
5	タイヤ・ゴム	51
6	軽自動車	50
7	検査登録	42
8	中古車販売	40
9	二輪車	37
10	ガス	36
11	輸入組合	33
11	自工会	33
13	損害保険	29
14	石油	29
15	リサイクル	26
-	その他	1121
	(重複掲載有)	全2078

2017年8月～2018年6月13日

表2 開催地別掲載数

No.	都道府県	掲載数
1	東京	359
2	愛知	52
3	神奈川	38
4	静岡	31
5	大阪	27
5	福岡	27
7	埼玉	26
8	栃木	21
9	北海道	19
9	茨城	19
11	千葉	18
12	三重	16
13	宮城	13
13	岐阜	13
15	群馬	12
15	広島	12
-	その他	169
-	全国	420
-	海外	59
	合計	1351

表3 「クルマの情報館」アクセス数 BEST10

No.	2017年8月～18年3月	2018年4月	2018年5月
1	親子キッズエンジニアをくるまプラザで開催	交通安全アクション2018新宿を開催	原付二種免許、最短2日で 警視庁
2	国交省、二輪車高速道路乗り放題 来春から	国交省、二輪車高速道路乗り放題 来春から	ル・ボランカーズ・ミート2018in横浜を開催
3	第58回交通安全国民運動中央大会を開催	J C C A 富士ジャンボリー4月15日開催	自動車動力伝達研究組合発足
4	群馬大学次世代モビリティ社会実装センター設立	全日本トラック協会会長が坂本克己氏に交代	警視庁、自動ブレーキで事故減少
5	第11回東北モーターショーin仙台を開催	自動ブレーキ普及加速 昨年装着率9割前後	自動ブレーキ普及加速
6	交通安全ポスター原画コンテスト作品募集募集	消防団の「準中型」対応支援	高齢者免許更新早めに検査・講習予約とれず
7	全日本トラック協会会長が坂本克己氏に交代	第247回会員研修会開催 地域公共交通	ジャパントラックショー-126社出展
8	神奈川県バス協会がバス利用感謝デー	Honda新型「N-VAN」をHPで先行公開	消防団の「準中型」対応支援
9	バイクの日スマイルオン2017を開催	高齢者免許更新早めに検査・講習予約とれず	国土交通省補正予算UDタクシー
10	交通安全アクション2017お台場を開催	警察庁、昨年の交通事故 自動ブレーキで減少	京都学園大学、先端科学大へ名称変更